

大切に使用させていただきます

電気自動車を 無償貸与いただきました

日産自動車株式会社が実施する「EVをもっと身近に!プロジェクト/電気自動車活用事例創発事業」の一環として、電気自動車「e-NV200」を3年間無償貸与していただけることとなり、2月15日に納車式を行いました。

電気自動車ならではの静粛性や給電機能を備えた「e-NV200」を職員の移動手段として使用することに加え、夜間の作業や災害時の蓄電池として活用するなど、環境、防災の両面で有効に活用していきます。



納車式の様子

笠松町の知識や関心を深めよう

笠松力検定にチャレンジ

2月14日、中央公民館で笠松力検定が行われました。この検定は、町の魅力を再認識していただくために平成21年から始まり、今回で7回目となります。

初級検定は4者択一50問、中級検定は4者択一25問と記述25問、上級検定は記述20問と論述1問が出題され70人が受検しました。問題は、笠松町の自然、文化、歴史、産業、観光、行政などの各分野から出題され、皆さん真剣な面持ちで試験に挑んでいました。

また、1月12日には、町内3小学校の6年生を対象とした3者択一25問のキッズ検定が行われ、受検した205人全員が合格しました。



真剣な表情で取り組む受検者

ごみの分別にご協力を!

廃棄物減量等推進員が リサイクル工場を視察

2月10日、廃棄物減量等推進員など43人の皆さんが、愛知県飛島村のペットボトルリサイクル工場と、大垣市のガラス瓶リサイクル工場を視察しました。

この視察研修で、ごみを分別することにより、リサイクル資源として有効に活用できることを実感し、分別の大切さを認識していただきました。

参加された皆さんは、今回の研修で学ばれたことを地域に伝え、今後のごみ減量やリサイクルに役立てていただくよう、ご協力をお願いします。



熱心に耳を傾ける参加者